

令和7年度 事務事業マネジメントシート			段階： 令和6年度実施事業に係る事務事業評価					6535		身体障がい者はり・きゅう・マッサージ等施術費助成事業				保健福祉部		障がい福祉課		
1 事業概要			中事業番号		382										所属コード		212000	
政策体系			SDGs	広域事業	総合戦略	セーフ	2025	2030	2040	2050	D X 推進	手段		意図（目的）				
大綱（取組）	IV「誰もが地域で輝く未来」		1.3 10.2									身体障がい者の健康の保持、心身疲労の回復を図るため、はり・きゅう・マッサージ等施術費の一部助成を行う。		75歳未満の重度障がい者の福祉の向上を図る。				
施策	4 誰もが健康で生きいきと暮らせるまち																	

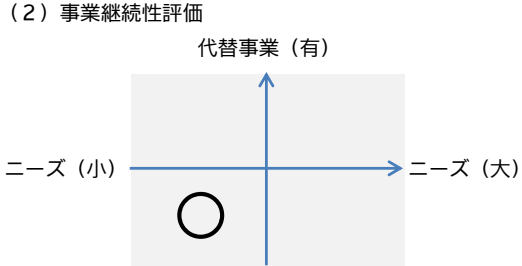
事業開始時周辺環境（背景）		現状周辺環境		今後周辺環境（予測）				住民意向分析			
全国的な実施状況と市民からの要望により実施された。		75歳未満で、肢体不自由 1 ・ 2 級の身体障害者手帳所持者を対象に、はり・きゅう・マッサージ等施術の利用を希望される方に対して施術券を交付している。		対象者の潜在的ニーズに合わせた福祉施策を展開していくことが必要となる。				重度の肢体不自由により車椅子等の長時間使用や寝たきりのため、体位が固定化することによる身体疲労や筋緊張を緩和することで、健康の保持、心身の疲労を回復するために有効な支援制度である。			

2 事業進捗等（指標等推移）			まちづくり基本指針五次実施計画		まちづくり基本指針六次実施計画		まちづくり基本指針七次実施計画		まちづくり基本指針八次実施計画		次期実施計画		次期実施計画		まちづくり基本指針	
指標名	指標名	単位	2022年度（令和 4 年度）		2023年度（令和 5 年度）		2024年度（令和 6 年度）		2025年度（令和 7 年度）		2026年度（令和 8 年度）		2027年度		2028年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	計画	中間指標 2021年度	最終指標 2025年度
対象指標	7 5 歳未満で、肢体不自由 1 ・ 2 級の身体障害者手帳の所持者数	人		1,606		1,584		1,550								
活動指標①	交付者数	人	250	116	250	126	200	137	150		200		200	200		
活動指標②	交付枚数	枚	3,000	1,392	3,000	1,512	2,400	1,644	1,800		2,400		2,400	2,400		
活動指標③																
成果指標①	はり、きゅう、マッサージ等施術券利用枚数	枚	2,100	820	2,100	797	1,680	758	906		1,680		1,680	1,680	2,100	2,100
成果指標②	はり、きゅう、マッサージ等施術券の利用率	%	70	59	70	53	70	46	50		70		70	70	70	70
成果指標③																
単位コスト（総コストから算出）	利用券 1 枚あたりのコスト	千円		2.8		2.5		2.1	1.7		1		1	1		
単位コスト（所要一般財源から算出）	利用券 1 枚あたりのコスト	千円		2.8		2.5		2.1	1.7		1		1	1		
事業費		千円		875		810		810	944		1,203		1,203	1,203		
人件費		千円		1,422		1,197		752	596		596		596	596		
歳出計（総事業費）		千円		2,297		2,007		1,562	1,540		1,799		1,799	1,799		
国・県支出金		千円														
市債		千円														
受益者負担金（使用料、負担金等）		千円														
その他		千円														
一般財源等		千円		2,297		2,007		1,562	1,540		1,799		1,799	1,799		
歳入計		千円		2,297		2,007		1,562	1,540		1,799		1,799	1,799		
		実計区分	評価結果	継続	改善	継続	継続	継続	継続	継続						

活動指標分析結果		成果指標分析結果		総事業費（事業費・人件費）分析結果	
前年度の利用状況について検証し、利用実績のある者及び新規受給者に対して申請に基づいて施術券を継続交付しており、交付者数及び交付枚数ともに前年度比10%増加となった。		新型コロナウイルス感染症の流行によるマッサージ券の施術控えがあり、令和 6 年度においても利用率が改善しておらず、交付枚数1,644枚に対し758枚の利用で利用率は46%となった。前年比では利用枚数、利用率ともに低下傾向にある。		【事業費】 事業費については、利用枚数は減少している一方、郵便料の値上げ等の影響もあり、前年同様となった。	
				【人件費】 全体的な事務の効率化により人件費が低減した。	

### 3 一次評価（部局内評価）

( 1 ) 事業手法評価		
1 規模・方法の妥当性		3
2 公平性		3
3 効率性		4
4 活動指標（活動達成度）		3
5 成果指標（目的達成度）		3



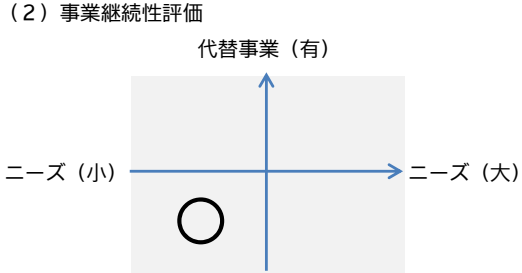
継続	一次評価コメント
当該事業は、75歳未満の重度身体障がい者の健康保持を図るため、はり・きゅう・マッサージ等の施術費について一部助成を行う事業である。 受給資格者の利用実績の分析を行い、施術券の継続送付対象者を令和 2 年度から全受給資格者のうち、利用実績のある者及び新規受給者にのみ施術券を継続交付するよう見直しを行った。令和6年度の利用率については46%となり、前年に比して減少傾向にあるため、未利用者に対し、利用率上昇に向けた効果的な周知方法について検討を進める必要がある。	

5レス	カウンターレス	キャッシュレス	ペーパーレス	ファイルレス	ムーブレス (会議レス)

気候変動対応	D X (デジタル市役所)	部局間協奏
	○	

### 4 二次評価

( 1 ) 事業手法評価		
1 規模・方法の妥当性		2
2 公平性		3
3 効率性		4
4 活動指標（活動達成度）		3
5 成果指標（目的達成度）		3



改善	二次評価コメント
令和 6 年度は、交付者数および交付枚数が前年度より増加した。しかし、利用率は前年度と比較して 7 ポイント低下しており、年々低下傾向にある。 本事業は、75歳未満で肢体不自由1・2級の身体障害者手帳を所持する者に対してはり・きゅう・マッサージ等の施術費の一部を助成する事業であるが、高齢者健康長寿サポート事業の対象年齢と比較しても、75歳以上が対象外となっている理由が明確ではない。 今後においては、利用者の公平性を確保する観点から、対象年齢や助成額等の整理・見直しを行うとともに、未利用者に対して、利用率向上を目的とした効果的な周知方法を検討する必要がある。	

( 参考 ) 令和 6 年度カイゼンのための行動計画